

(6) 広場及び大屋根を備えた複合型交流施設 (筑紫中央高校前)

① 舗装

【方針】

高架下と広幅員歩道が一体となり、広がりを感じられる舗装とします。

【デザインについて】

- ・高架下の広場と広幅員歩道の舗装を統一するなど、一体的なデザインとする。
- ・舗装材は高架下の広場の特性や広幅員歩道の景観を考慮し、可能な範囲で高質なものを採用する。



② ファニチャー (全箇所共通事項)

【方針】

ベンチ等のファニチャーは、空間の広がりを感じられる控えめでシンプルなものを配置します。

【デザインについて】

- ・空間の広がりを感じられる控えめでシンプルなデザインとする。
- ・素材感が感じられ、利用してみたいくなるデザインとする。
- ・多様なイベントに対応できるように移動可能なものを検討する。



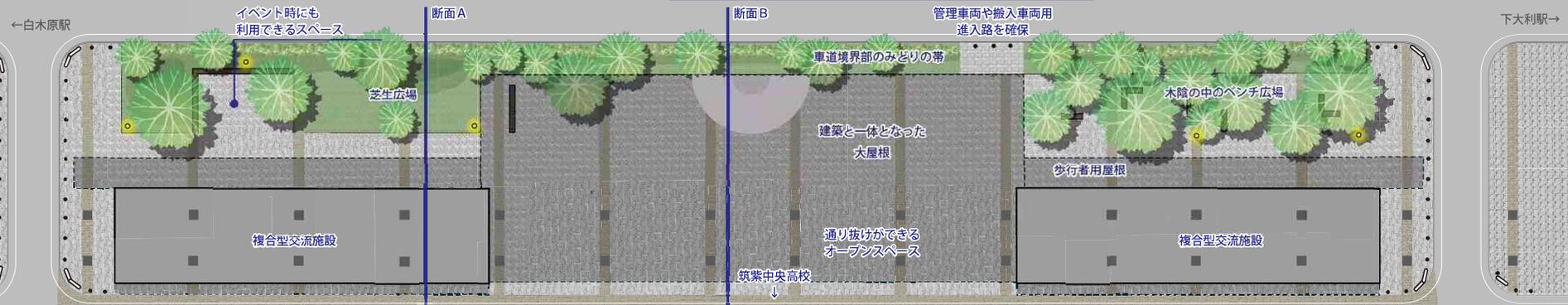
③ 安全施設 (全箇所共通事項)

【方針】

車止めや柵等の安全施設は、安全性を担保しつつ、控えめでシンプルなものを配置します。

【デザインについて】

- ・空間の広がりを感じられるように、控えめでシンプルなデザインとする。
- ・透過性が高く、景観を阻害しにくいデザインとする。



④ 植栽

【方針】

公園のようなみどり豊かな歩行空間を形成します。

【デザインについて】

- 車道との緩衝帯となるみどり**
 - ・歩道の車道側に緩やかなマウンドを設け、中高木、低木、地被を中心としたボリューム感のあるみどりを配置し、みどり豊かな歩行空間を創出する。
- 木陰や風景をつくるみどり**
 - ・広場や休憩場所に木陰や季節感を演出するみどりを配置し、うるおいと彩りの憩いの場を創出する。
- 憩いの広場をかたちづくるみどり**
 - ・広幅員歩道部に部分的に芝生を張り、公園の芝生広場のような憩いの空間を創出する。
- 店舗前を彩るみどり**
 - ・花壇等のみどりを配置し、店舗前を彩る。



⑤ サイン (全箇所共通事項)

【方針】

目立ちすぎず効果的な案内や誘導を促すものを配置します。

【デザインについて】

- ・サインは地面や高架構造物の柱、店舗の壁等を積極的に活用して、支柱の省略化や集約化を行う。
- ・効果的に案内や誘導を促すために、統一かつシンプルなものを基本とする。
- ・独立して設置する場合は、周辺環境に調和し、装飾的ではないシンプルなデザインとする。



⑥ 照明

【方針】 <高架下部>

歩行者の安全性に配慮した照度を確保し、住宅街や高架下周辺の景観に調和する照明を配置します。

【デザインについて】

- ・住宅街であるため、歩行者の安全性を確保した最小限の照度を確保する。
- ・住宅街に調和するように、色温度は温かみのある電球色・暖色系とする (3,000K程度)。
- ・照明は、高架構造物の柱に取り付けるなど、目立ちにくいように設置方法を検討する。
- ・滞留スペース部は、歩行者の歩きやすさに配慮し、角部に低ボール照明の配置を検討する。



【方針】 <広幅員歩道部>

憩いの空間を演出する落ち着いたやわらかな照明とします。

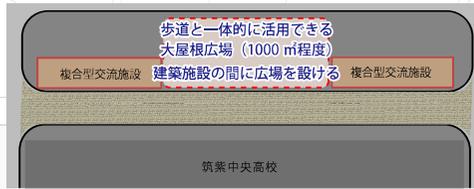
【デザインについて】

- ・歩道側の照明は、歩行空間のベース照明として、歩行者用屋根に目立ちにくいように取り付ける。
- ・夜間でもファニチャーを利用しやすく、演出照明にもなるように、器具が目立ちにくいように配慮する。
- ・滞留スペース部は、歩行者の歩きやすさに配慮して、角部に低ボール照明の配置を検討する。

⑦建物の配置

【方針】

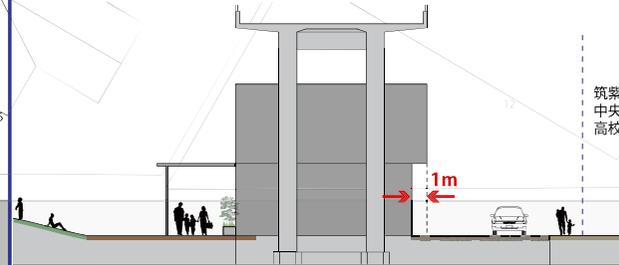
- ・南北方向の歩行動線の連続性を確保した配置とする。
- ・建築施設の間は大屋根空間のある広場を設け、南北の2棟で構成する。



⑧建物のセットバック

【方針】

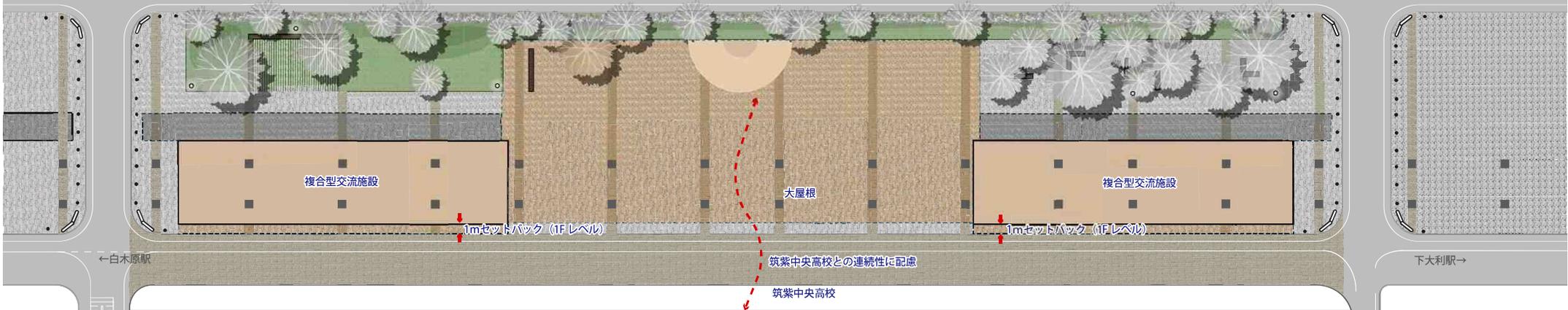
- ・西側は高架側に歩道が無い場合、安全性や圧迫感軽減、裏のない施設計画に配慮し、1階レベルについては1mセットバックする。



⑨大屋根の一体性

【方針】

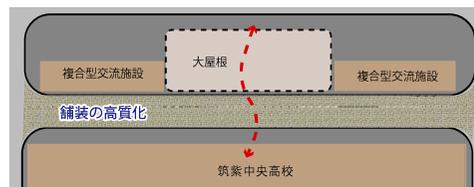
- ・広場の使いやすさに配慮し、柱の少ない広場空間とするため、建築施設と一体となった構造を検討する。



⑩筑紫中央高校とのつながり

【方針】

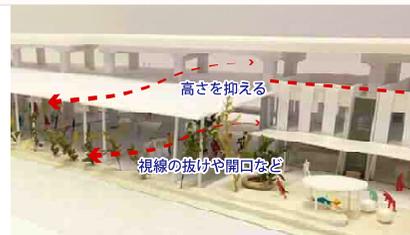
- ・東西方向のつながりに配慮し、広幅員歩道、高架下、筑紫中央高校の連続性をつくる。
- ・西側道路（筑紫中央高校前区間）については、筑紫中央高校との連続性に配慮し舗装の高質化を行う。
- ・筑紫中央高校との一体感を演出する工夫を施す。（花壇や植栽等）



⑪建築物の高さ

【方針】

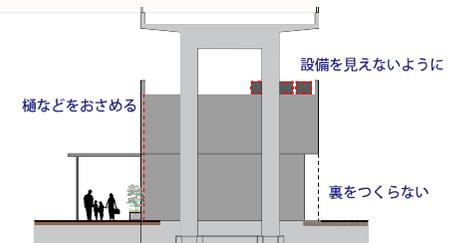
- ・高架下建築物の高さは低く抑え、高架下に視線の抜けを確保する等、利用者や近隣住民等に圧迫感を与えないデザインとする。
- ・建築物の高さを揃え、まとまりある街並みの形成に配慮する。



⑫設備機器

【方針】

- ・エアコンの室外機等の設備は、屋上等目立たない場所に設置したり周囲から見えないよう目隠し等を設け、建物の裏側感がでないように配慮する。



※図や写真はイメージであり、確定したものではありません。